

低身長の心理社会的問題点

(分担研究：内分泌疾患児の生活管理・指導に関する研究)

田中敏章

要約：低身長小児とその両親に対して、身長に対する意識調査を行った。父親より母親の方が身長に対する意識は敏感で、「低身長は気になり、劣等感にも関連し、将来の結婚や、職業の選択にも影響する。」と考えている。こどもは、親ほど劣等感と関連があるとは考えてないが、身長のこと嫌なことや困ったことを経験しており、心理社会的な問題があると考えられる。希望最終身長としては、女性は150cm以上、男性は165cm以上を望んでいた。

見出し語：低身長、心理社会的問題、理想身長

低身長は、ホルモンの異常や他の原因となる疾患が認められないときには、病気ではないとして、現在の保険制度では基本的には治療の対象にならない。しかし、成長ホルモン分泌不全性低身長症（下垂体性小人症）も、とくに原因のみつけられない非内分泌性または体質性低身長も、症状として現れているのは同じ低身長である。成長ホルモン分泌不全性低身長症の低身長の程度とその他の体質性の低身長の程度と、明らかな差があるわけではない。低身長そのものが、一般的な意味での「病気」でないことは明らかであるが、それでは放置していいのであろうか。

低身長で来院するこどもも親も、明らかに悩んでいるために来院するわけである。医師は、患者の悩みを解決することが、医療行為の基盤として患者から求められている。それゆえ、低身長治療にかかわる医師は、その「悩み」を捉えることが、低身長治療が成り立つ基盤となる。しかしながら、いままでそのような努力は、具体的に行われていなかった。実際の臨床の場において、低身長が「いじめ」などの問題と結びついていることは、

よく経験するところであり、低身長における「悩み」は、心理社会的問題として捉えられなければならない。また、こどもの問題だけでなく、親もこどもの低身長に悩んでいることも明らかであり、親の意識をさぐることも重要である。

今回、低身長小児とその両親に対してアンケートを行い、身長に対する意識、身長の高低の判断基準、日常生活での高・低身長のメリット・デメリットの考え方、希望最終身長などを探り、今後の治療に役立てるべく解析を行った。

〔対象と方法〕

低身長を主訴として国立小児病院内分泌科外来を受診した10代中心の小児およびその両親52家族を対象に、身長に関するアンケート調査を実施した。

主なアンケート内容は、図1に示した。解析は、小児および親の身長を「高」・「中」・「低」に3区分し、身長区別別に行った。父親は、170cm以上を「高」、160cm以上170cm未満を「中」、160cm未満を「低」と区分した。母親は、160cm

国立小児病院小児医療研究センター内分泌代謝研究部:Department of Endocrinology & Metabolism,

National Children's Medical Research Center

以上を「高」、150cm 以上160cm 未満を「中」、150cm 未満を「低」と区分した。こどもは、 $-2SD$ 以上、 $-3SD$ 以上 $-2SD$ 未満、 $-3SD$ 未満の3群に分けて解析を行った。

〔結果〕

1. 両親の自分の身長に対する満足度

低身長の子どもをもつ父親の自分の身長に対する満足度は、自分が170cm 以上の父親はほとんどが満足しているのに比べ、中・低の群の父親の満足度は、20%にも達していない。160cm 台の父親の半分は、もっと高くなりたかったと思っているということがわかる。

母親の回答は、もっと明らかで、150cm以下の全員と、150cm 台の40%が、自分の身長に不満をもっており、160cm 以上の人でも、満足していた人は60%であった。これから、母親の方が、身長に対する要求度が高いことがわかる。

2. こどもの身長に対する関心

図2は、低身長の子どもに自分や人の身長が気になるかどうかを聞いた回答だが、当然のことながら、ほとんどのこどもが、身長ことを気にしているのがわかる。

3. 身長でいやなことや困ったことがあるか

父親の回答は、一番多い160cm 台の人達でも「嫌なことや困ったことがある」としているのは20%しかいないのに対して、母親は150cm 未満のグループでは60%弱が「嫌なことや困ったことがある」と答えており、やはり、母親の方が高い反応性が現れている。

それにたいしてこどもは、60~80%が「嫌なことや困ったことがある」と答えており、実際にこどもが低身長のために困ったことを経験していることを示している(図3)。

4. 身長は優越感、劣等感につながるか

父親の160cm未満のグループは、80%以上が「優越感や劣等感につながる」と答えており、男性で160cmないと「劣等感になっている」と考える人の多いことを物語っている。

母親は、身長の低いグループも高いグループもなんと80~90%の人が「優越感や劣等感につながる」と考えている。

こどもでは、「優越感や劣等感につながる」を考えている者の割合は、どのグループも約40%と比較的少ない。これらの、結果が実際の父親や母親の経験から導きだされたものとする、こどもも将来高い割合で、劣等感を持つ可能性が高くなると考えられる。母親の、「高」のグループの高率は、優越感を持っていたことを表しているのであろうか。

5. 就職時に有利か

身長が就職に有利な条件になるかという質問に、父親の「低」のグループは、30%強が有利になると思っているが、65%以上の方は思っておらず、全体としても、思わない方が半分以上を占めた。しかし、母親はどのグループも半分以上が、「身長が就職に有利な条件となる」と考えており、女性はモデルやスチュワーデスなど、身長制限がある職業が花形であることが影響しているかもしれない。

6. 結婚で相手の身長を気にするか

父親の回答は、「低」のグループの人に、気にする割合が少なく(17%)、「高」のグループの人に気にする割合が高く出ている(50%)。それにたいし、母親はどのグループでも気にする人の割合が60%前後を占めており、いわゆる「3高」の風潮を反映しているとも考えられる。

こどもにたいしては、「身長が異性にもてることに左右するか」という質問をしたが、やはり多くのこどもが「左右する」と答えている(51~70%)。

7. 身長は、性格の明るさに関係するか

こどもに対する質問では、ほとんどのこどもは「関係ない」と答えていた。

8. 身長の高低の評価

父親の理想的とする成人身長は、男性169~172cm、女性158~159cm、母親は、男性170~173cm、女性159~162cmと、母親の方が高い傾向にあった。

こどもは、男性169~171cm、女性159~162cmであった。

9. 希望最終身長

成人したときの最終身長として、父親は男児に対して158~168cm、女児に対して149~154cm、母親は男児に対して163~165cm、女児に対して150~

156cmを希望しており、父親より高い傾向にあった。

こども自身は、男児は165～170cm、女児は151～156cmを希望していた。

〔考案〕

低身長の原因の1つに、家族性低身長がある。定義としては、親の身長が $-2SD$ 以下であるので、実際の低身長症のうちの5%以下である。しかし、非内分泌性低身長の集計でみると、特発性と低出生体重性低身長を全部含めたとき、父親の平均身長も母親の平均身長も $-1SD$ 前後であり、ハッキリとした低身長ではないが、軽度の低身長が遺伝的背景として存在することがうかがえる。その意味においても、今回の両親に対するアンケート結果は、興味深い。

明らかな事は、父親より母親の方がより敏感に身長に対する意識を持っていることである。すなわち、「低身長は気になり、劣等感にも関連し、将来の結婚や、職業の選択にも影響する。」と考えている。父親は、母親ほど顕著ではないが、同様の傾向が認められるが、就職や結婚に関しては、母親より楽観的である。しかし、劣等感に関しては、低身長の父親は劣等感を抱いていると考えられる。

こどもはやはり、低身長は気になるが、親ほど劣等感と関連があるとは考えておらず、特に、性格の明るさには、ほとんど関係ないと答えており、明るい材料である。しかし、実際に嫌なことや困ったことがあったり、異性にもてないと考えてい

ることが、人格形成に影を落とさないであろうか。劣等感も40%は、関連あると答えており、両親の心理状態を考えると、低身長の人格形成に及ぼす影響は、決して小さくないといわざるをえない。

「3高」などといういやな風潮があるが、「低身長は病気ではない」という言葉だけで、心理社会的な問題を全部クリアーしてしまうこどもは皆無であろう。今回のアンケートにもみられるように、低身長のこどももその両親も悩みを抱えているのである。その、悩みになんとか答えられるように努力するのが、医師としての勤めではないだろうか。

このアンケートからだけでは、身長が最低何cmになればこのような悩みがなくなるか、というカット・オフ・ポイントは、出てこない。それは、個人の欲求の問題であるので、カット・オフ・ポイントを設定するとすると、低身長でないひとの意識と比較して、その「悩み」の出現の割合に差がなくなる点を探す必要があり、今後の検討課題である。しかし、今回設定した親の身長での「低」のグループは、明らかに心理社会的な問題が多いと考えられ、最低それよりは最終身長を高くもっていくことは、成長障害の治療としてのミニマム・リクアイヤメントであろう。実際の、希望身長は女性は最低150cmほしいと親もこどもも思っているが、男性は、165cm以上の希望が多く、男性における身長に対する心理社会的な重要性を反映していると考えられた。

図1. 身長にたいする意識調査

御自身の身長に対するあなたの考えについてお答えください。

- 1 自分の身長を気にしていますか。
(1とても気にしている 2やや気にしている 3どちらともいえない
4あまり気にしていない 5まったく気にしていない)
- 2 自分の身長に満足していますか。
(1とても満足している 2やや満足している 3どちらともいえない
4あまり満足していない 5まったく満足していない)
- 3 今の身長でいやなことや困ったことがありますか。
(1とてもある 2ややある 3どちらともいえない 4あまりない
5まったくない)

身長に対するあなたの考えについてお答えください。

- 1 身長は次のような事柄と関係があると思いますか。それぞれの項目にお答えください。
 - (1) 身長は集団活動でリーダーになれるかどうかに関係する。
(1とてもそう思う 2ややそう思う 3どちらともいえない
4あまりそう思わない 5まったくそう思わない)
 - (2) 身長は性格の明るさに関係する。
(1とてもそう思う 2ややそう思う 3どちらともいえない
4あまりそう思わない 5まったくそう思わない)
 - (3) 身長は日常生活や友達関係での優越感や劣等感に関係する。
(1とてもそう思う 2ややそう思う 3どちらともいえない
4あまりそう思わない 5まったくそう思わない)
 - (4) 異性にもてるかどうか身長によって左右される。
(1とてもそう思う 2ややそう思う 3どちらともいえない
4あまりそう思わない 5まったくそう思わない)
 - (5) 身長は就職する時の有利さに関係する。
(1とてもそう思う 2ややそう思う 3どちらともいえない
4あまりそう思わない 5まったくそう思わない)
 - (6) 結婚を決める時、相手の身長を問題とする。
(1とてもそう思う 2ややそう思う 3どちらともいえない
4あまりそう思わない 5まったくそう思わない)

- 2 成人の場合、背が高い/低いというのはどのくらいの身長を指すと思いますか。

女性：背が高い	_____cm以上	男性：背が高い	_____cm以上
背が低い	_____cm以下	背が低い	_____cm以下
理想的	_____cmくらい	理想的	_____cmくらい

将来最終的にはどのくらいの身長になってほしい(なりたい)ですか。

_____cmくらい

図2. 自分や人の身長気になる

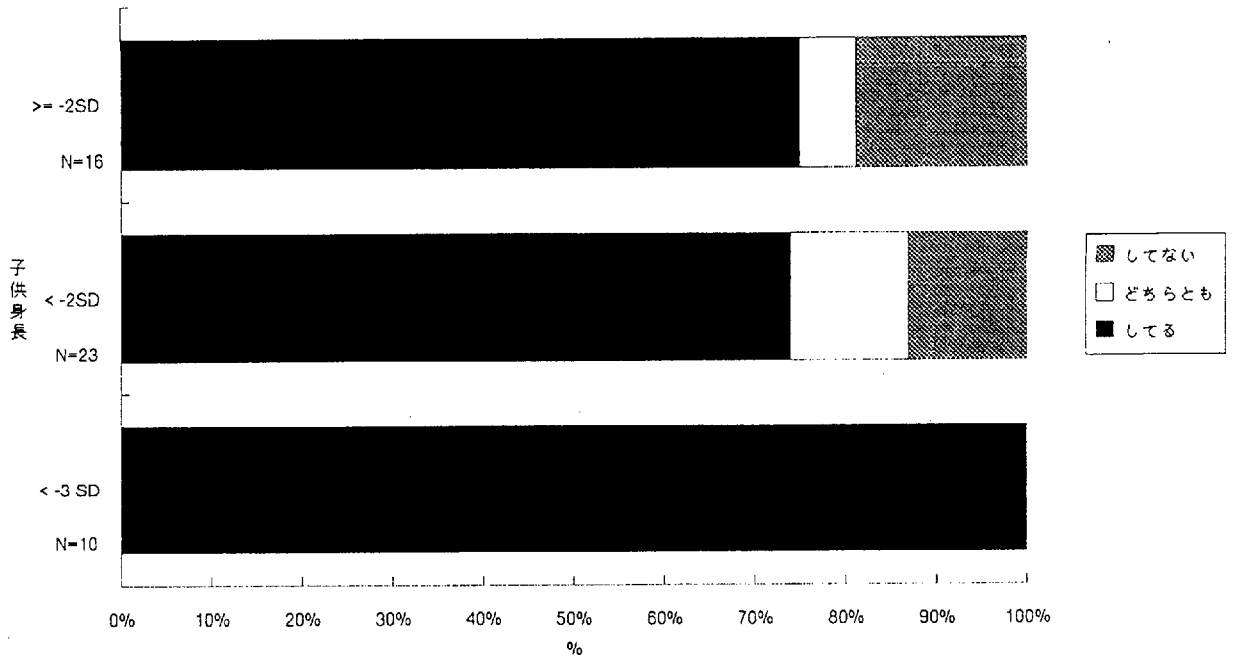
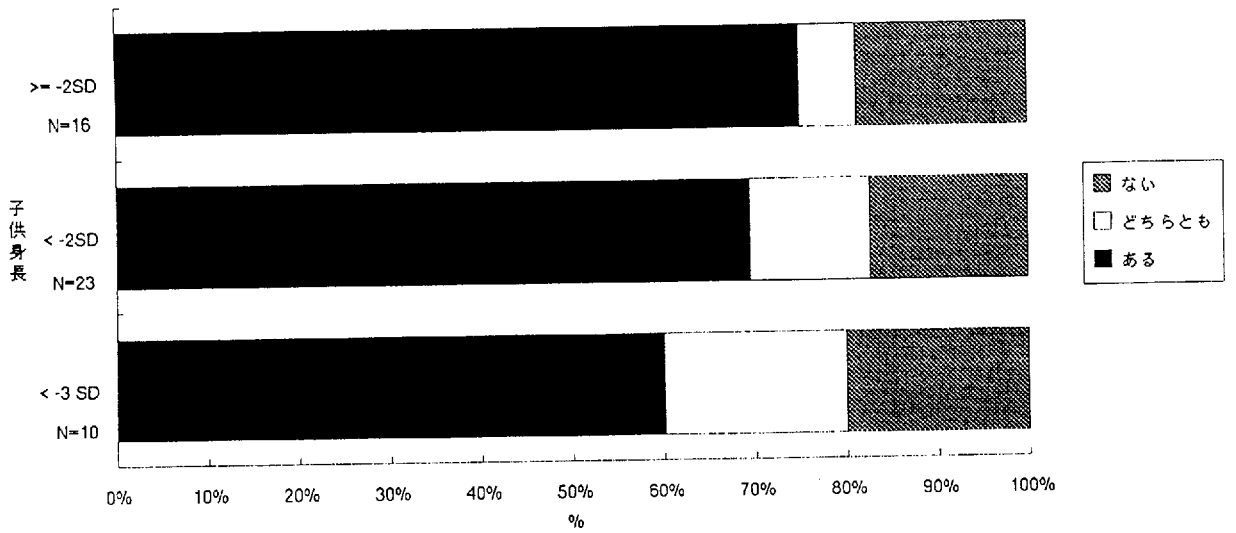


図3. 今の身長で嫌なこと, 困ったことあり





検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:低身長小児とその両親に対して、身長に対する意識調査を行った。父親より母親の方が身長に対する意識は敏感で、「低身長は気になり、劣等感にも関連し、将来の結婚や、職業の選択にも影響する。」と考えている。こどもは、親ほど劣等感と関連があるとは考えてないが、身長のこと嫌なことや困ったことを経験しており、心理社会的な問題があると考えられる。希望最終身長としては、女性は 150 cm以上、男性は 165 cm以上を望んでいた。